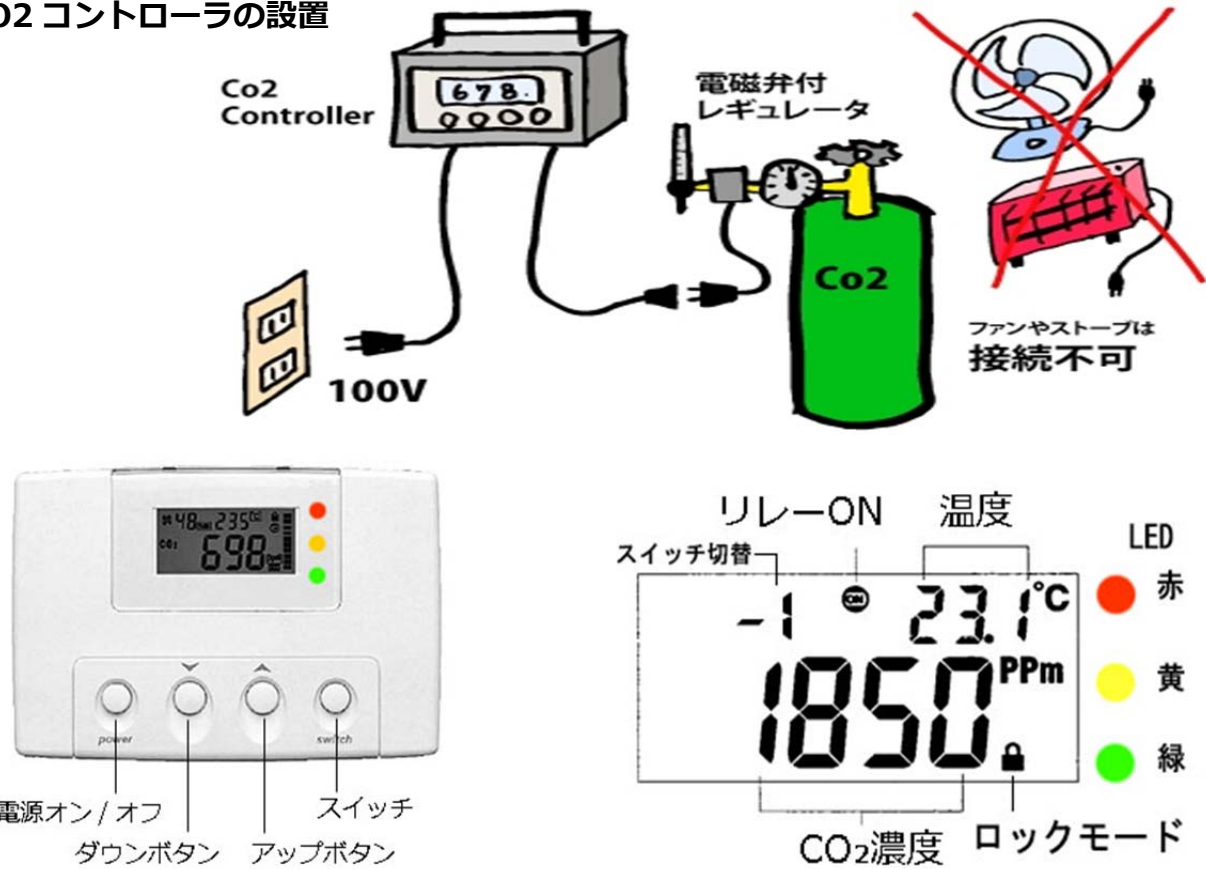


# SODATECK

## CO2 CONTROLLER

### CO2 コントローラの設置



**Ver2.0 新機能** : Co2 測定濃度を数値と色でも表示できるようになりました。

### 操作マニュアル

- ①電源オン/オフボタンを2秒間長押しすると電源が入ります。液晶画面の右下に「OFF」の表示がある時は電源が入っていません。電源を切りたい場合は再度2秒間長押しします。
- ②電源が入るとCO<sub>2</sub>濃度の測定を始めます、60秒かかりますのでそのままお待ちください。
- ③スイッチボタンを押すことで表示が、-1、-2、-3と切り替わります。
  - 1 : 緑LEDが点灯するCO<sub>2</sub>濃度をセットします。-1でセットした数値を測定数値が下回る場合、緑のLEDが点灯します。(工場出荷値 : 800)
  - 2 : 黄と赤のLEDが点灯するCO<sub>2</sub>濃度をセットします。-2でセットした数値と-1でセットした数値の間に測定数値がある場合黄色のLEDが点灯します。測定数値が-2でセットした数値を上回る場合に赤色LEDが点灯します。(工場出荷値 : 1400)
  - 3 : リレーON/OFFの数値をセットします。栽培室のCO<sub>2</sub>濃度が-3でセットした数値より低い場合に液晶画面上の「リレーON」が点灯し、レギュレータの電磁弁に電気が流れCO<sub>2</sub>ガスが添加されます。(工場出荷値 : 1000)

希望するCO<sub>2</sub>濃度の数値をアップ・ダウンボタンを使って設定します。値は1ppm刻みで0~5000ppmの間で設定できます。3秒以上の長押しで数値の進み方が早くなります。

④設定値を固定したい場合はアップボタンとダウンボタンを同時に5秒間長押しします。液晶画面右下に「ロックモード」が点灯し、設定値が固定されます。解除したい場合は再度5秒間長押しします。

**校正の仕方**：長期間使用していると、Co<sub>2</sub>濃度の数値が実際の数値とずれてくる場合があります。その場合栽培室からコントローラを出して、大気中で一日4時間以上、2週間くらい電源を入れてください。Co<sub>2</sub>濃度の数値が400~500PPMくらいに戻れば校正終了です。